

歯科「閉院」作法

明日、
院長やめます。

【著】橋本 守 (歯科会計の橋本会計 / 公認会計士・税理士)

歯科会計の専門家による 「閉院」のための解説書

歯科医院を開業してから数十年。自身の年齢と医院の行く末を考えるなかで、歯科医院の「閉院」を検討されたことはあるでしょうか。

仮に「明日、院長をやめるとしたら?」。

家族やスタッフの顔が目に浮かび、その瞬間から、何をすべきか、何が必要か、思いを巡らせることになると思われます。

そんな気持ちになった方に向けて、本書では長年公認会計士・税理士として歯科業界で活躍してきた著者が、引退準備に伴う医院やスタッフ、税金に関する確認事項をお話しています。

“ハッピーリタイアメント”に向けて、ぜひご一読いただきたい一冊です。

歯科 「閉院」 作法

歯科会計の橋本会計
公認会計士・税理士
橋本 守

明日、
院長やめます。

なかなか決心できない
歯科診療からの引退

歯科会計の専門家による閉院のための解説書。

D_o デンタルダイヤモンド社

B6判・128頁
本体4,000円+税

CONTENTS

1章 明日、院長をやめます

- ・やめる時期を決められるのは自分自身
- ・やめる「明日」をいつにするか?
- ・診療収入の状況はいかがですか?
- ・オーナー院長とスタッフ医師の違い
- ・承継歯科医師の気持ち

2章 引退を決める前に

確認しておきたい重要事項

- ・院長引退後の処遇、四つの選択肢
- ・引退後の生活資金はどうする?
- ・役員退職金プランの検討
- ・引退までの設備更新の必要性
- ・スタッフの退職金は準備していますか?
- ・生命保険等の見直しは必要ありませんか?

3章 承継医師、患者、スタッフ、 家族へのフォロー

～「お疲れ様」といわれるために～

- ・ご家族は引退に賛成ですか?
- ・スタッフの心配ごとをご存じですか?
- ・親族歯科医師への承継はあるのか?
- ・患者さんに引退をどう伝えるか

4章 診療所との別れ方

- ・診療所はどうする
- ・医療機器の処分
- ・引退間際の設備投資

5章 最後まで節税対策

- ・いままでの節税対策の終わり方
- ・医療法人役員の退職時の節税対策
- ・役員退職金規程作成上の留意点
- ・個人事業の引退時の節税対策
- ・退職所得となる収入の種類
- ・引退後の相続対策の考え方
- ・引退後の相続対策例

詳しい情報は
こちら



ゼネラルデンタルカタログ
GENERAL DENTAL CATALOG

WEB版

掲載製品3,500点以上

無料 会員登録はこちら

<https://dentalcatalog.jp/temp/door/>

歯科製品情報、講演会・セミナー、
業界情報もまとめてチェック!



デンタルダイヤモンド社

検索



D_o 株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル3階
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009